



実りの二学期、ご支援ありがとうございました

校長 関根 祐一

今月の14日は双子座流星群のピークだったとのこと。当日は、雨が上がり、月明かりもなく、澄み渡る夜空でした。チャンスと思い、外に出てしばらく空を見上げていたものの…、私は1つも見る事ができませんでした。ですが、星が瞬く漆黒の夜空を静かに見上げ、流れ星だけに意識を向ける時間は、とても穏やかな時間でした。

本格的な冬の到来を迎え、今後も厳しい寒さを予感するこの頃ですが、冬至を越えましたので日の長さは伸びるサイクルに入っています。校舎前の花壇には、環境委員会の子供たちと後援会の花プロジェクト参加の皆さんの手で、チューリップの球根、パンジーや葉ボタン、ノースポールが植えられ、春を迎える装いとなっています。

築山の頂が、運動会の優勝組カラーの『赤』に塗り替わりました。2学期の締めくくりの一つとなりました。



77日の授業日があった2学期、日頃の教育活動はもとより、修学旅行(6年生)や社会科見学、町たんけんや秋さがし等の校外学習、運動会や校内音楽会、市内親善音楽会(5年生)等々、行事が多種に渡って数多くありました。今学期も保護者の皆様・地域の皆様には、教育活動の充実と学校環境の維持・整備に大きなご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

子供たちは大きな行事は勿論、全校で取り組んだ読書月間にも、日々の学習・諸活動にも「めあて」をもって大変意欲的に取り組むことができました。また、とても楽しく感心したのが、お魚委員会が行った「お魚ビンゴ」や、放送委員会が行った「スタ

ンプラリー」等の取組でした。工夫を凝らして企画・立案し、一つ一つを全校で楽しめる取組として実現していく子供たちの主体的な行動力・実行力、それらを皆で元気に楽しむ子供たちの姿に、所小の子供たちの力強さと頼もしさ、そして“輪”を強く感じた2学期でもありました。今後も、子供一人一人が、できるようになる楽しさ、友達と協力し合い学び合う楽しさ、学校ならではの体験と“より良いと思うことをやってみる”楽しさを十分に感じることができるよう努めてまいります。

学期末毎にお伝えしておりますが、通知表「あゆみ」には、お子様の努力の成果が表れています。良かった点を大いに認め、達成感と自信を高めてあげてください。課題については、共に考え温かい気持ちで励まして、やる気高められるようにしていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

終業式で「1月8日、元気に皆と会えるのを楽しみにしています。」と伝えました。冬休みに限らず、事件・事故に遭うことなく安全に過ごすことができますようご注意ください。交通安全では、歩行時も、自転車乗用時も「飛び出し」は絶対せず、「止まれる」ことが極めて大事です。人や車がとても多い学区域です。特に、自転車に乗るときは、事故に遭わないよう、また、事故を起こしてしまったり、他の人の迷惑になったりしないよう、交通ルールやマナーを守った確実な運転で、安全に行動できるようご家庭でもご指導ください。

〈交通事故防止のための5つの行動〉

○もしかして ○止まる ○見る ○待つ ○確かめる
〈自転車安全運転五則〉

- 1 車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

まもなく新年を迎えます。この大きな節目を大切にしたいと思っています。新たな一年を前向きに切り拓いていけるように、そして4月のもう一つの大きな学年の節目をより良く迎えられるように、希望に満ちたスタートを切ってほしいと願っています。

素晴らしい年を迎えられますよう ご祈念申し上げます。